

「芸備線 庄原市・新見市エリアの利用促進等に関する検討会議」

第2回 会議要旨

- 1 日 時 令和3年10月8日（金）15:00～16:25
- 2 場 所 TKP ガーデンシティプレミアム広島駅北口（広島市東区）
- 3 出席者 広島県 地域政策局長
岡山県 県民生活部長
庄原市 事務担当副市長
新見市 副市長
JR西日本 広島支社 副支社長
〃 岡山支社 副支社長
※各団体の実務担当部署から、所属長及び担当者が同席

4 内容

- (1) 第1回検討会議の振り返り
- (2) 各構成員による発表
 - ①岡山県域に係る取組
 - ②広島県域に係る取組
- (3) 意見交換
- (4) 第3回検討会議に向けて

5 意見交換要旨

○JR

- ・ 観光に関わる取り組みについて、臨時列車に合わせた旅行商品・イベント・アクセスバスの設定など、様々な計画をご提案いただいた。列車の効果を最大限に高めることによって、庄原市・新見市への旅行のお客が増えることを期待している。
- ・ 一方、日常利用における促進策については、住民アンケートを踏まえ、新たなご利用に繋がるのではないかと提案したものであるが、実現には自治体、及び地域の関係団体のご協力が不可欠でありご協力を賜りたい。
- ・ 今回実施する施策については、現在ご利用されていない方の利用、すなわち潜在的な需要をどれだけ喚起することができたのか一定の節目で振り返りたい。その際には、本検討会議の対象区域（庄原市・新見市）における効果がどの程度であったかしっかりと把握すべき考えている。

○岡山県

- ・ 8月の検討会議以降に関係者で議論を重ね、できる限りの内容を盛り込んだ利用促進

策をまとめられたと思う。

- ・ 実効性を上げていくためには啓発・周知が大事。
- ・ 今後、実施していく際に関係者と連携していきたい。協力をお願いする。

○新見市

- ・ 持続可能な路線にしていくために、地域の方に日常的に使っていただくことを念頭に取組を検討した。
- ・ 地元の機運醸成が重要だと再認識したので、先般設置をした鉄道利用促進協議会を中心に取り組んでいきたい。
- ・ 庄原市との連携事業にも前向きに取り組んでいきたい。引き続き関係者の協力をお願いする。

○庄原市

- ・ 本市では交流人口の拡大に比重を置き、観光ツアーや、イベントに来られた方の二次交通の確保に取り組んでいきたい。
- ・ 本日紹介した取組を、特に市民と一緒に取り組んでいきたいという思いを持っている。
- ・ 実施するにはある程度の期間が必要であると思っているので、期間の確保にもご協力いただきたい。

○広島県

- ・ JRには臨時便の設定や周遊切符の販売で協力いただき感謝。
- ・ 利用増に向けていろいろなアプローチ方法があるが、関係者の取組がほぼ一致していると感じた。引き続き協力をお願いする。
- ・ (JRの検討区間に対する意見について) そういった視点を持ちながら、具体的な分析・効果は事務局会議でも検討していくことになると思う。

以 上